

平成24年11月27日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 喜田 哲弘

福島県石川町・宮城県南三陸町への寄付

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 喜田 哲弘）は、東日本大震災により被害を受けられた地域の中小企業の復興・振興のため、福島県石川町と宮城県南三陸町へ各200万円の寄付を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

当社は、中小企業を対象とした「提携団体と連携した制度商品販売」を中心に営業活動を展開しており、昭和46年より、中小企業を会員とする全国の法人会と業務提携を行っております。

平成17年度より、社会貢献活動の一環として、法人会会員のみなさまからお知り合いの企業経営者をご紹介いただき、法人会会員専用の福利厚生制度である「経営者大型総合保障制度」（受託会社：大同生命保険株式会社、A I U保険会社）にご加入いただいた際に、その収益の一部をA I U保険会社協賛のもと寄付する活動、「ビッグハート・ネットワーク」を行っております。

昨年からは東日本大震災により、被害を受けられた地域の中小企業の復興・振興を願い、寄付先を東日本大震災で大きな被害を受けられた自治体とさせていただいており、今年度は石川町、南三陸町をはじめ複数の市町村へ寄付を行う予定にしております（寄付詳細は別紙をご参照ください）。

近畿地区においては、納税協会連合会と業務提携を行い、「経営者大型総合保障制度」を受託しています（受託会社：大同生命保険株式会社、A I U保険会社）。納税協会連合会の「経営者大型総合保障制度」におきましても、同様に「ビッグハート・ネットワーク」を実施しており、本年6月、日本赤十字社を通じて、東日本大震災復興支援の寄付を行っております。

当社は本年7月に創業110周年を迎えました。これからも、これまで支えていただいた感謝の気持ちと、未来に向けてこれからも「中小企業のみなさまとともに歩む」「社会・地域に貢献する」という当社の想いをお伝えしていく所存です。

以上

【お問合せ先】

広報課 TEL. 03-3434-9190

(参考)

○法人会とは…

正しい税知識を身につけたい、もっと積極的な経営を目指したい、社会のお役に立ちたい、そんな経営者の皆さんを支援する全国的組織です。現在、約90万社の会員企業、41都道府県、442の会を擁する団体として大きく発展しています。

税のオピニオンリーダーとしての貢献はもとより、会員の研鑽を支援する各種の研修会、また地域振興やボランティアなど、地域に密着した公益活動を積極的に行っています。健全な納税者の団体、よき経営者を目指すものの団体、それが法人会です。

○納税協会とは…

納税協会は、会員納税者の良きパートナー、良き相談相手として、また納税者の代弁者として、その声を税務行政に反映させる役割を果たす、健全な納税者（法人・個人を問いません）の団体です。

現在、近畿2府4県に83の納税協会があり、会員は大規模法人から個人事業者まで約18万人社に達しています。納税協会は、税務行政の円滑な執行に寄与し、企業経営の健全な発展と、明るい地域社会の建設に貢献することを目的とし、税や経営に関する様々な事業を展開しています。

[別紙]

(1) 寄付先

14市町村

宮城	石巻市・東松島市・女川町 気仙沼市・南三陸町
岩手	遠野市・釜石市・大槌町 宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村
福島	須賀川市・石川町

(2) 寄付金額

各寄付先に対し200万円ずつ順次実施。

以下の3市町村については既に実施。

○宮古市『ふるさと寄付金』(平成24年9月6日)

○須賀川市『立ち上がろう須賀川復興基金』(平成24年9月24日)

○気仙沼市(平成24年10月23日)

以上